

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部環境課		■担当係	新エネルギー係
■評価事業名称	スマートコミュニティ導入促進事業			
■評価事業コード	030200 - 132	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	01 地球環境保全の推進		
	■施策	03 地球温暖化防止対策の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市総合計画、北上市環境基本計画			
■事業の概要	市の再生可能エネルギー比率を高め、非常時の避難所の電源確保を行い災害に強い街を目指す。メガソーラー整備及び運営・本庁舎へ蓄電池、EV車、急送充電器、LED照明を設置しBEMSを通じて制御する。北上陸上競技場へ太陽光発電システム、蓄電池、LEDソーラー街路灯を設置する。地区交流センターにEV車、充電器、給電制御装置を設置する。オフィスアルカディアに太陽光発電システム、蓄電池を設置する。・上記の分散電源をCEMSを構築し最適制御を行う。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成26年度事業計画	平成26年度事業量実績
01	スマートコミュニティ導入促進事業	市民、職員、企業	<p>北上陸上競技場に太陽光発電システム30kW、蓄電池15kWを設置(給電制御装置により太陽光発電と蓄電池の運転制御及び災害時の給電制御を行う。)</p> <p>□ LED街路灯をエントランス及び広場周辺に20基設置。地区交流センターに電気自動車及び充電機を設置(2台)し四部供給装置により電気自動車から1.5kWの電気を取り出せる機能を設ける。CEMS構築。</p>	<p>①北上陸上競技場に太陽光発電システム45kW、蓄電池25kWを設置。また、□ LED街路灯をエントランス及び広場周辺に20基設置の実施設計、工事の発注、完了②地区交流センターに電気自動車充電機を設置(7台)工事の実施設計、工事の発注、完了。また、電気自動車(7台)の購入③本庁舎エネルギーマネジメントシステム設置工事の実施設計の発注(27年度工事)。</p>

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費		1,803	275	121,001	
人件費		6,261	3,283	5,686	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		8,064	3,558	126,687	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

指標コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	メガソーラー整備・運営事業		マスタープラン 策定	発電所建設		庁舎建設予定地(約6.6ha)に大規模太陽光発電設備を設置する。発電規模は2.9Mw。災害による停電時には、パワーコンディショナーから電気を取り出せる機能を有する。地域エネルギーマネジメントシステム(CEMS)と接続し、発電量情報の収集・監視を行う。
02	市庁舎エネルギーマネジメント事業		マスタープラン 策定		設計(27年度工事)	本庁舎に蓄電池(300Kw)、EV及び充電機を設置する。CEMSと接続して、室内空調機・照明機器の制御を行う。給電制御装置により、蓄電池、EV用充電器、太陽光発電システム(GND事業で整備)の運転制御の最適化及び災害時の給電制御を行う。江釣子庁舎、和賀庁舎にも電力制御装置を整備して、電力消費の「見える化」を図る。
03	ソーラーパーク整備・運営事業		マスタープラン 策定		工事完了	陸上競技場のスタンドに太陽光発電システム(30Kw)と蓄電池(15Kw)を設置する。給電制御装置により太陽光発電システムと蓄電池の運転制御及び災害時の給電制御を行う。LED街路灯をエントランス及び広場周辺に20基設置する。
04	防災拠点機能強化事業		マスタープラン 策定		工事完了	第1次避難所の地区交流センターにEV及び充電機を設置する。外部供給装置によりEVから1.5Kwの電気を取り出せる機能を設ける。
05	オフィスアルカディア北上 太陽光発電等整備・運営事業		マスタープラン 策定			オフィスプラザに自家消費用の太陽光発電システム(20Kw)と蓄電池(15Kw)を設置する。オフィスプラザ、基盤技術支援センター、北上高等職業訓練校、貸研究工場棟に電力測定装置を導入し、電力消費量の「見える化」を図る。
06	CEMS整備・運営事業		マスタープラン 策定		事業者が変更	地域エネルギーマネジメントシステム(CEMS)を中心に、市内に整備される分散電源の最適制御を実施する。施設の使用電力の20%を再生可能エネルギーとすることを定め、その目標を達成することを定め、その目標を達成することを目的とした設備制御及び運転制御を行う。Step1では北上本庁舎、Step2では江釣子・和賀庁舎及びオフィスアルカディア北上へと拡張する。

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
<p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>市庁舎エネルギーマネジメント事業の工事実施が翌年度に繰越となったが、その他は順調に実施できている。</p>	
1. 直接的な受益者の範囲	2. 事業廃止の影響	3. 国・県・民間との競合関係の有無
<p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p><input type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
4. 事業へのニーズの変化	5. 施策の改善需要度(市民意識調査)	6. 施策の優先度(市民意識調査)
<p><input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
7. 他市町村に比較しての優位性	8. 実施主体の代替性	9. 経済性・効率性の向上
<p><input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p><input type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input checked="" type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
■今後の方向性	補足説明	
<p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小・要改善</p> <p><input type="radio"/> IV. 民間活用・協働事業化</p> <p><input type="radio"/> V. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> VI. 完了</p>	<p>平成27年度事業完了</p>	